3
March 2014
第719号
平成26年3月1日発行
（毎月1日発行）

さめがわ

［広報］

Public Relations SAMEGAWA



村長さんに質問です

【特集】鮫川村こども模擬議会

初めての議会



【特集】　鮫川村こども模擬議会

初めての議会

村議会改革特別委員会が行った「住民アンケート調査」で、「子どもたちの声を聞くためにこども議会を開催してはどうか」という意見が寄せられて開催となった「鮫川村こども模擬議会」。子どもたちも立派な村づくりの一員です。将来の鮫川村を担う子どもたちからの貴重な質問や意見に一緒に耳を傾けてみましょう。

議会さながらの雰囲気の中 子どもたちが堂々と質問

普段の議会とは異なり、子どもたちの声が響くにぎやかな議場。しかし、開会五分前のブザーが鳴ると、しんと静まり返りました。

第一回鮫川村こども模擬議会（以下、「こども議会」）は二月十八日、役場議場で行われました。子どもたちの声を今後の政策提言に生かすほか、議会制や行政について学び、さらには将来の鮫川村を担う人材育成の機会とすることを目的として開催。村内二つの小学校の児童三十三人（鮫川小六年生三十一人、青生野小六年生一人、同五年生一人）が参加しました。

こども議会には、大樂勝弘村長をはじめ奥貫洋村教育長、村教育委員、各課長らが出席。さらに、傍聴席には村議会議員、学校関係



鮫川小学校６年
志村さくらさん

私たち村民のために村議会があることや私たち村民が快適に暮らしていけるように考えていただいていたことに、とても感謝しています。



鮫川小学校６年
市川正己さん

すごく緊張したけど、村のことがたくさん分かったり、自分たち子どもの意見を聞いてくれたりするので、いい経験になりました。

私たちは、鮫川村こども議員です。



者、保護者、報道機関などが並び、普段の議会さながらの雰囲気の中、子どもたちは少し緊張している様子でした。

我妻美空さんの進行で、前田三郎村議会議長が「皆さんの目を通して見えてくることを質問や提案として村長さんに伝えてください。そして、答えを得て議論を重ねてください。また、今回のこども議会の経験を心に留め、鮫川村に対する関心を深めて村政に力を貸してください」とあいさつ。続いて、議長役の佐藤広基さんが議会開会宣言を行い、こども議会が始まりました。

大樂村長が「皆さんの声を聞きながら明るい村づくりにつなげていきたい」とあいさつを述べた後、佐藤広基議長と古舘美沙副議長の進行で一般質問が行われました。

子どもたちは八つのグループに分かれ、生活の中で疑問に思っていることや感じていることをまとめ、行政に対する質問や提案として堂々と発表し、村長と村教育長に答弁を求めました。答弁した内容を聞きもらすまいとメモを取る子どもたちの姿が見られ、意欲的に取り組んでいました。

VOICE



青生野小学校５年
棚井未有さん

村長さんたちが分かりやすく話してくださったので、とても聞きやすかったです。いろいろな疑問を相談できていいなと思いました。来年が楽しみです。



青生野小学校６年
藤田琉那さん

こども議会では、私たちの質問に村長さんや教育長さんがとても詳しく答えてくれました。村の施設について知ることができたので良かったです。



鮫川小学校６年
佐藤広基さん

議長をやれてよかったです。とても貴重な経験ができました。これからは、この経験を生かしていきたいと思います。

歩道や街路灯の整備で歩行者の安全対策を



齋藤 萌 こども議員（鮫川小）

[質問] 歩道が整備されていなかったり、信号機がない十字路があったりと怖い思いをすることが多くあります。また、街路灯がない道では、車のドライバーから歩行者が見えにくく、ドキッとすることがあると聞きました。どのような歩行者の安全対策をとっているのか、また検討しているのか教えてください。

[答弁・村長] 子どもたちを事故から守るために幼稚園児に黄色のベレー帽、小学校１年生に黄色の帽子とランドセルカバーなどを配布しています。また、ドライバーに対しては、年4回「交通安全運動期間」を設けて安全運転などを呼びかけています。さらに、皆さんが危険箇所や街路灯が故障していたり、暗くて危険な場所を見つけたときは、役場に教えてください。警察署や国、県などにお話をしたり、急いで対応したいと思います。

安心安全な登下校のために部活バスの運行見直しを



藤田弥生 こども議員（鮫川小）

[質問] ４月から中学生になる私たちにとって、これからもスクールバスは必要不可欠なものです。しかし、中学生の部活バスは下校時のように家の近くまで送ってもらえない場合があります。今後の部活バスの運行についての考えを聞かせてください。

[答弁・教育長] 部活バスの運行については、平成23年度まではバス２台で２路線、平成24年度からは３台で運行しています。平成26年度は３台で３路線の運行を予定しています。これは、皆さんのお父さん、お母さんの代表と区長さんや学校代表者の意見を聞いた上で、生徒の住む家や道路の事情、かかる時間などを考えて決まりました。なお、路線によっては到着時刻やバスを降りてから歩く距離が異なる場合がありますので、家族や地域の皆さんの協力もお願いし、安全には十分に気をつけていきたいと考えています。

Answer



村長の答弁を聞くこども議員

もっと利用したい村民のためにさぎり荘の料金を安く



須藤 楓 こども議員（鮫川小）

[質問]「さぎり荘」の利用料金は300円から500円です。しかし、いつも利用したいと願う村民にとっては少し高いのではないかと思います。もう少し低料金であれば、利用する村民が増えると考えられます。今後の運営面での検討をお願いします。

[答弁・村長] 近隣町村の同様施設は、１日の利用で大人は800円から1500円ぐらい、小学生は200円から600円ぐらいですので、村は小学生の利用料金を300円として１回の入浴でも休憩でも同じ料金にしました。平成26年４月からは消費税が８％になりますが、さぎり荘の利用料金は値上げせず、現在のままで運営したいと考えています。10回利用すると１回無料になるサービスもありますので、ご理解いただいて、これからも友達や家族で利用してください。また、今後も皆さんの意見を聞きながら、その都度検討していきます。

読書や学習スペースの確保で利用しやすい図書館に



石原楽斗 こども議員（鮫川小）

[質問] 図書館をリニューアルしたことで、本を読むスペースが減ったり、調べ学習をする場所がなくなったりと、利用しにくくなってしまったように感じます。ぜひ、これらのスペース確保を考えてください。また、以前のように飲み物などを飲むスペースもあるとさらに利用者が増えると思います。

[答弁・教育長] 読書や学習のためのスペースについては、これまでの利用状況や広く村民の願いによって決めました。今後、利用者が増えればスペースを広くすることができます。また、館内での飲食については、他市町村の図書館でも禁止している所がほとんどです。理由は読書や学習という目的から外れることと本を汚したり、他の利用者に迷惑をかける恐れがあるからです。図書館隣にオープンした「すまいる」では、談笑や飲食ができるスペースがあります。ぜひ利用してください。



藤田琉那こども議員（青生野小）

「高齢者が楽しく安全に暮らせる居場所づくり」とは

[質問] 私たちは、おばあちゃんやおじいちゃんたちに笑顔でいてほしいと願っていますが、第３次鮫川村振興計画の「集落の高齢者が昼間楽しく安全に暮らせる居場所づくり」とは、具体的にどのようなものなのか教えてください。

[答弁・村長] 高齢者が引きこもりがちになり、孤立してしまうのを防ぐためには地域との「つながり」が必要です。高齢者をはじめ地域の誰もが気軽に立ち寄って、お茶を飲んだり食事をしながらおしゃべりできる「居場所づくり」を進めています。「居場所」のことを「サロン」と表現しています。平成24年度の地域ふれあいサロン事業は、西山・赤坂中野・富田地域の７カ所で延べ61日開催され、延べ500人が参加しました。まだサロンがない地域に対しては、サロンの運営をお願いするボランティアを育成し、居場所づくりを進めていきます。



舟木悠悟こども議員（鮫川小）

子どもや高齢者が集う憩いの場所の建設を

[質問] トレーニングセンターは運動するための施設なので、中学生の部活動やスポーツ少年団の練習が入っていると、思うように利用できません。公園も少なく、子どもや高齢者が集う場所がありません。村民の憩いの場所の建設を強く願います。

[答弁・教育長] ご質問の「村民の憩いの場所」とは、具体的にどのようなものを考えているのでしょうか。建物を建てるためにはたくさんのお金がかかります。村内には、十分に利用されていないグランドや公園、集会施設などがありますので、まずはそれらの有効活用が望まれています。また、近年は子どもたちの運動不足が心配されているので、皆さんにも近くのそうした施設を大いに利用してほしいと思います。さらに、村民の健康を願い、「健康ロード」を計画しています。楽しく遊び、運動不足解消などに役立ててほしいと思います。

【鮫川村こども模擬議会会議録】

グループの代表、８人のこども議員が
大樂村長、奥貫村教育長に質問を投げかけました。
質問・答弁内容を紹介します。

Question



関根愛美こども議員（鮫川小）

ご当地キャラクターを活用したＰＲを

[質問] 最近、各都道府県などでご当地ゆるキャラを採用し、ＰＲに役立てています。鮫川村にとっても、村をＰＲすることで人口減少を食い止めるほか、観光客や移住者の増加が期待できると考えます。村おこし事業の一環として検討をお願いします。

[答弁・村長] これまで村のキャラクターとして、国蝶オオムラサキをイメージした「ムッくん」、非公式ではありますが村の特産品の大豆をイメージした「豆達（まめたっ）ちゃん」が活躍してきました。また、豊かな土づくりセンター「ゆうきの郷土（さと）」が完成し、安全で環境に優しい有機たい肥「ゆうきくん」の生産が始まりました。そのイメージキャラクターとして「ゆうきくん」が誕生しました。現在、３月完成を目標に着ぐるみを制作中です。「ゆうきくん」には「ゆるキャラ」として鮫川村の良さを村内外にアピールし、活躍してもらう予定です。



矢吹怜豊こども議員（鮫川小）

「まめで達者な鮫川村民」を目指した今後の取り組みは

[質問] 鮫川村は「まめで達者」で健康な村民を願って、大豆栽培に力を注いでいます。現在、学校給食に大豆を取り入れたり、「手・まめ・館」で大豆加工品を販売していますが、今後どのような新しい取り組みやイベントなどを考えていますか。

[答弁・村長] これからも大豆の生産から加工、販売までと農業の６次化を進めていきます。農業の所得向上と商品開発を行い、村の活性化に取り組んでいきたいと考えています。現在、「まめで達者な村づくり」を浸透させるため、大豆栽培者研修会やアイディア料理コンテスト、鮫川の郷土料理を楽しむ会などを開催しています。また、都市交流や友好団体との連携などで全国に向けて特産品の販売や情報発信を続けていきます。新しい特産品やイベントについて、皆さんからの楽しいアイディアを聞かせてください。

予防接種はお済みですか

お子さんの定期予防接種が接種期間内に済んでいるか、もう一度、母子健康手帳を確認してください。また、忘れられがちな接種項目については下表を参考にし、接種が完了するようにしてください。

接種が済んでいない場合は、医療機関と相談した上で早めに接種しましょう。また、対象期間の接種料は無料ですが、期間外に接種する場合は全額自己負担となりますのでご注意ください。接種する際は医療機関に事前に予約し、個別に接種してください。接種当日は、保護者が同伴し、予診票および母子健康手帳を持参してください。

対象者や接種期間などの詳細については、広報お知らせ版「ほっと通信」平成25年7月15日号または村ふるさとの四季カレンダーを確認していただくか、役場住民福祉課健康係にお問い合わせください。

問 村住民福祉課健康係☎49-3112

■定期予防接種チェック表

接種項目	チェック項目（あてはまる□に✓してください）			
不活化ポリオ	生後３カ月から90カ月（７歳半）までに4回接種しましたか？ ※生ポリオワクチンを２回接種した方は接種不要です。	はい □	いいえ □	ポリオワクチン未接種の方は、不活化ポリオワクチンを４回接種してください。また、生ポリオワクチン１回接種済みの方は、不活化ポリオワクチンを３回接種してください。
３種混合	生後３カ月から90カ月（７歳半）までに4回接種しましたか？	はい □	いいえ □	90カ月（７歳半）までに４回接種してください。
２種混合	３種混合を接種後、11歳から13歳未満に接種しましたか？	はい □	いいえ □	小学６年生（13歳未満）の方は平成26年３月31日までに接種してください。
はしか 風しん	生後12カ月から24カ月までに１回（１期）、幼稚園児は１回（２期）を接種しましたか？	はい □	いいえ □	幼稚園児は平成26年３月31日までに接種してください。
日本脳炎	生後６カ月から90カ月（7歳半）までに3回(1期)、9歳から13歳未満に1回(2期)を接種しましたか？	はい □	いいえ □	対象期間に適正回数を接種してください。

【日本脳炎予防接種対象者の特例接種方法】定期接種対象者以外で平成17年からの積極的勧奨の差し控えにより、過去に１期、２期の予防接種が完了していない平成７年４月２日から平成19年４月１日までに生まれたお子さんは、不足分を定期の予防接種として無料で受けることができます。

仮設焼却施設周辺 空間線量の測定結果

村仮設焼却炉監視委員会では、仮設焼却施設周辺の空間線量を測定しています。なお、仮設焼却施設周辺の空間線量測定結果と関連ファイルについては、村および環境省のホームページで公表しています。

問 村地域整備課環境係☎49-3196

■施設周辺の空間線量（2月25日実施） [μSv/h]

モニタリングポスト測定値	測定箇所	測定値
	仮設焼却炉入口	0.05
	青生野小学校	0.08
	朝日山登山道入口	0.04
	青生野肥育組合	0.06
	鹿角平観光牧場	0.03

仮設焼却炉周辺の測定値	測定箇所	測定値
	施設東側 120m	0.05
	施設南側 120m	0.06
	施設西側 120m	0.06
	施設北側 120m	0.06
	仮置場看板付近	0.06
	石久保線起点	0.10
	石久保線終点	0.08
	和協管理棟付近	0.07

3月・4月は住民異動シーズン

届け出をお忘れなく

3月から4月にかけては、転勤や就職、進・入学などにより住民異動が多くなります。この時期、初めて住所変更する方も多いことでしょう。

正しい住所を届けていないと、国民年金や国民健康保険、児童手当などの給付が受けられなくなる場合があります。さらに、お子さんの入学などさまざまな場面において影響が出てきます。

右表に該当する方は、届け出の種類に応じて必要なものを持参し、役場住民福祉課窓口で手続きを行ってください。

また、国民健康保険や国民年金に加入している方は、保険証や年金手帳も忘れずに持参してください。

問 村住民福祉課住民係☎49-3113

■住所変更などの主な届け出

こんなとき	届け出の種類	届け出に必要なもの	届け出期限
村外から移ってきたとき	転入届	□転出証明書(前住所地で発行) □国民年金手帳(加入者のみ) □社会保険の保険証(加入者のみ)	本村に来てから14日以内
村外へ移るとき	転出届	□転出先の住所 □各種保険証(国保・後期など) □印鑑登録証(登録者のみ) □こども医療費受給者証(社保加入者のみ)	村外に移る前に
村内で住所を変更したとき	転居届	□国民年金手帳 □国民健康保険証(加入者のみ)	引っ越した日から14日以内
世帯主が変わったとき	世帯主変更届	□国民健康保険証(加入者のみ)	変更した日から14日以内
加入している保険が変わったとき	取得届	□国民健康保険証(世帯に加入者がいる場合) □資格喪失証明書	異動した日から14日以内
	喪失届	□国民健康保険証 □新しい保険証	異動した日から14日以内

※印鑑はどの届け出にも必要ですので、忘れずに持参してください。

学生のための国民年金保険料の猶予制度をご存じですか

「学生納付特例制度」は収入が少なく、保険料を納付することが難しい学生の方の納付が猶予される制度です。

申請期間 4月から翌年3月までの1年間 ※毎年申請が必要です。

申請方法 ▼**初めて申請する方**…役場住民福祉課住民係または年金事務所で申請書に記入してください。※当該年度中に20歳になる方は、郵送で取得届と申請書が送付されますので、返送するか窓口に提出してください。▼**継続して申請する方**…最初に申請した際に記入した「在学予定期間」に基づき、毎年3月末ごろに郵送される申請書に記入し、返送してください。※次に該当する場合は、再度各窓口で申請が必要です。…①4月中旬になっても申請書が届かない方②学校が変わった方③在学予定期間を延長した方

持参するもの ▼学生証(写しでも可)または在学証明書▼印鑑(自署であれは省略できます)▼年金手帳

審査結果 日本年金機構で審査を行い、審査終了後「結果通知書」が送付されます。審査などには2～3カ月程度かかりますので、行き違いで納付書などが届く場合がありますが、納付書は破棄せず保管してください。

追納制度 本人の申し出により日本年金機構の承認を得て、その承認月前10年以内の免除した月分の保険料を納付することができます。

なお、追納する保険料額は、免除された当時の保険料額に経過期間に応じて決められた額が加算されます(前2年度の期間については追納加算額がありません)。

問 村住民福祉課住民係☎49-3113／白河年金事務所☎0248-27-4161

村民保養施設「さぎり荘」が県建築文化賞復興賞を受賞

環境に調和し、景観上優れた建築物をたたえる第三十回福島県建築文化賞の復興賞に村民保養施設「さぎり荘」が選ばれました。

さぎり荘は平成二十三年四月に建替工事が完了。それ以降、村内外から多くの利用者が訪れ、地域の復興などに寄与した建築物と認められ今回の受賞となりました。

受賞にあたり、さぎり荘の建築設計を行った上垣内伸一さんから鮫川村にメッセージが寄せられました。



受賞した村民保養施設「さぎり荘」。鮫川村の里山景観と調和した美しい外観デザインで、間伐材を利用した薪ボイラーを活用することで環境に配慮した施設となっています。

Message

里山景観と調和したデザインに

さぎり荘の県建築文化賞復興賞の受賞は、本当にうれしく思います。なぜなら、この賞はさぎり荘単体がいただいた賞ではなく、鮫川村のこれまでの取り組みそのものが評価されたものにほかならないからです。私はさぎり荘を設計するに際して、まず何より美しい鮫川村の里山景観を損なうことのないよう、意味のない自己主張に見えないよう、細心の注意を払って外観のデザインをしました。それはほかでもなく、私や私の家族が鮫川村を大好きだったからです。日本中から不必要な便利と引き換えに大切なものが失われていく中、鮫川村にはしっかりとそれらが残っています。これは大いなる誇りだと思います。東京に住む者が何を言うのかという感じですが、だからこそ心の故郷であり続けてほしいと思いますし、さぎり荘の設計にはそういう思いがぎっしり込められています。これは村民の皆さんが受賞した賞です。

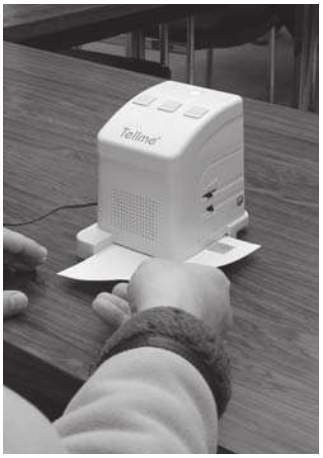


上垣内伸一 一級建築士
ウエガイト建築設計事務所

視覚障がいを持つ方の音声による情報取得を支援

ボランティア団体「たすけあいネット・さめがわ」は、一月から視覚障がいを持つ方の情報取得を支援する活動を始めました。

同団体のボランティアスタッフが広報紙などの活字をバーコード（音声コード）に変換し、ハガキに印刷。視覚障がいを持つ希望者に郵送します。希望者は音声コードを専用の読み取り機械にかざすことで自動的に内容が読み上げられ、情報を得ることができます。現在は、「広報さめがわ」およびお知らせ版「ほっと通信」、「議会だより」について、音声コードへの変換作業を行っています。



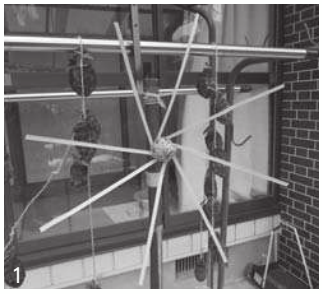
活字文書読み上げ装置。音声コードが印刷されたハガキを機械にかざすことで、音声によって情報を得ることができます。

視覚障がいを持ち音声コードの送付を希望する方は、たすけあいネット・さめがわにお問い合わせください。

なお、専用の読み取り機械については各個人で購入する必要があります。視覚障がい二級以上の方は「日常生活用具給付制度」を活用し、一割の自己負担で購入することができます。制度の詳細については、役場住民福祉課福祉係にお問い合わせください。

問【音声コード】たすけあいネット・さめがわ（明日飛学園）☎49-3344
【機械購入】村住民福祉課福祉係☎49-3113

moe・ryoku／緑のふるさと協力隊・遠山陽子さんの鮫川村体験記





1. 竹で作った風車。竹細工名人の緑川末治さん（内ヶ竜）に教えていただきました。
2. つる籠作りを教えていただいた蛭田吉郎さん（田野上）と一緒に。

マイペースに日々の生活をかみしめる

ついに鮫川村での生活も両手で数えられるほどになってきました。いろいろな方に「あとちょっとだね」と言われるのですが、言われている本人が一番自覚がありません。マイペースに日々の生活を最後までかみしめていきたいと思います。

バレンタインデーでは、宣言通り鮫川のものを使ってチョコレートを作りました。いり大豆を入れたクランチチョコや豆乳ときな粉を使った生チョコなど。私だけでは味に自信がなかったので、試作品を味見してもらいつつ実験してみました。味見をしていただいた皆さん、本当にありがとうございました。

このほかに、アケビのつる籠作りや竹の風車作りなどに挑戦させていただきました。アケビのつる籠は作るまでの材料集めが大変だと思いました。でも、実際に林に入って教えてもらうと、想像以上にアケビのつるがたくさん。秋だったら実がたくさんついていたのかなぁと想像したり…。でも葉っぱがついていないので、どれがアケビでどれが藤なのか私には全く分かりませんでした。作った籠は思った以上に大きくなりましたが、かっこいいものができたと自画自賛。どんなふうに使うか現在考え中です。

竹の風車はずっと作ってみたかったものです。かつて地元の収穫祭で初めて見たときからそのかわいさにメロメロになり、いつしか自分で作れたらなぁと思って十数年。鮫川に来て長年思っていたことが叶いました！　挑戦してみると思っていた以上に難しい。手の力が弱いのか曲げた竹をひとまとめに押さえていられない…。どうにかこうにか自力で一つ完成させた時には半日が過ぎていました。その後、大きさを変えて作ろうと家でも格闘。竹ひご作りが難しい（教えていただいたときは、竹ひごは作ってもらいました）。なかなか均一な厚さにすることができません。そもそも我が家にある使えそうな道具は長年愛用の肥後守（ひごのかみ）のみ。なので竹を割ることが一苦労。いつか鉈（なた）を買おうとひそかに誓いながら、現在はひたすら小さな風車作りの練習中です。





3. いり大豆を使ったビーンズチョコ。いり大豆の香ばしさとチョコレートの相性が最高です。
4. バレンタインデーに向けて試作したガマズミジャム入りのチョコレート。

子どもたちが心の中の鬼を退治
こどもセンターで「豆まき」


豆をまかれ逃げる小鬼たち

さめがわこどもセンターの「豆まき」は２月３日、同体育館で行われ、節分行事を体験しました。園児たちは手作りの鬼の面を着け、追い出したい鬼を発表。その後、鈴木令子園長に豆をまいてもらい、心に潜む鬼を退治しました。

なわとびで寒さを吹き飛ばす
２つの小学校でなわとび集会


紅白対抗の長縄跳び（青生野小）

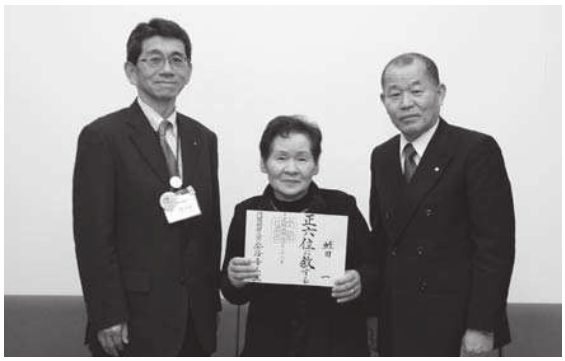
村内２つの小学校のなわとび集会は２月に行われ、子どもたちは練習の成果を披露しました。青生野小は２月19日、鮫川小は25日に開催。個人の技を披露したり、長縄跳びで跳躍回数を競い合うなど、寒さにも負けず汗を流しました。

中野３が熱戦制す
第５回村長杯争奪クロリティー大会


得点を競い合ったクロリティー大会

村老人クラブ連合会主催の第５回村長杯争奪クロリティー大会は１月28日、村公民館で行われ、中野３が熱戦を制しました。大会には28チームが参加。予選リーグ戦を勝ち抜いた10チームが決勝トーナメントに進出し、得点を競い合いました。

生前の社会貢献に感謝
故蛭田一さんに叙位正六位


叙位伝達を受けた博子さん（写真中央）

元村議会議員で、叙位正六位を受けた故蛭田一さんに対する叙位伝達式は２月14日、役場村長室で行われました。小野県南地方振興局長から妻・博子さんへ勲章が手渡されました。故蛭田さんは昭和46年から６期24年間にわたり、村議会議員を務めました。

村政TOPICS

特産品や里山景観 村の魅力を発信

東京都北区主催の「北区みんなで楽しむ食育フェア」は一月二十六日、東京都北区の赤羽会館で開かれました。

このイベントは、楽しみながら「食」への関心を高め、理解を深めることを目的に開催。鮫川村は昨年に引き続き、二度目の参加となりました。

会場では、大豆・じゅうねん加工品を中心とした村特産品と農産物を販売しました。また、会場内に鮫川村の四季の風景写真を掲示し、村の物産とともに里山景観の魅力をアピールしました。

今後も、都市と山村の立地条件の違いを生かして交流を進めていきます。


新鮮な農産物が人気を集めた鮫川村コーナー

「西山ほっと」「東石タイガース」優勝
第15回村親善インディアカ大会

村体育協会主催の第15回鮫川村親善インディアカ大会は１月26日、村農業者トレーニングセンターで行われ、男女混成の部で「西山ほっと」、40歳以上の部で「東石タイガース」が優勝しました。また、大会に先立ちスポーツ振興に貢献した個人や団体にスポーツ功労賞が授与されました。

【受賞者・敬称略】▶スポーツ振興功労賞…関根テルエ、鈴木美智子、芳賀正信、森田守▶**特別功労賞**…らん・ＲＵＮクラブ、須藤悠太、鮫川中学校特設陸上部

【大会成績】▶男女混成の部…①西山ほっと（西山）②西山2014（西山）③西山ぽんぽこJr.（西山）④西野ナイス（西野）▶**40歳以上の部**…①東石タイガース（東石）②西山ぽんぽこ（西山）③青生野Ｃ（青生野）





上／熱戦が繰り広げられたインディアカ大会
左／スポーツ功労賞受賞者

ふるさと談義で親睦深める
第28回東京鮫川会総会・新年会

第28回東京鮫川会総会は１月25日、東京都の新宿住友ビルで行われました。

会員・村関係者など約80人が出席。総会では、平成25年度事業報告および収支決算承認、平成26年度事業計画および収支予算について審議されたほか、任期満了に伴う役員改選が行われました。

総会終了後、恒例の新年会が催され、ふるさと談義に花を咲かせながら親睦を深め合いました。

【新役員】▶会長…茨木勇（再・西山字大沢出身）▶副会長…前田勝次（再・赤坂東野字前田出身）市川三喜男（再・赤坂東野字滝ノ下出身）川邉義喜（新・渡瀬字中野町出身）▶監事…生田目靖雄（再・石井草字小名沢出身）須藤春夫（再・赤坂西野字名下出身）





上／大勢の会員が出席した総会
左／和やかな雰囲気で行われた新年会

村政TOPICS

県広報コンクールで「広報さめがわ」入選

福島県と福島県広報協会主催の「第五十九回福島県市町村広報コンクール」の審査会が一月二十一日、県庁で開かれ、鮫川村が広報紙（町村の部）で「入選」しました。今回受賞したのは、「里山のおもてなし」と題した特集で鮫川村の「食」の魅力に迫った「広報さめがわ」平成二十五年十二月号。また、広報写真の部（一枚写真）では、同号十一ページに掲載した写真が「佳作」に選ばれました。

このたびの受賞は、村民の皆様をはじめ、各関係機関のご支援、ご協力によるものであり、紙上より厚く御礼申し上げます。

今後とも、皆様に必要とされる広報紙づくりを目指しますので、ご協力をお願いいたします。



受賞した広報紙と一枚写真

村民【随想】リレー ―― 188

生田目宏好さん

家族

私は緑豊かな鮫川村で生まれ育ちました。高校卒業後、修行のために二年ほど村を離れましたが、家業を継ぐという使命で帰ってきました。仕事柄村民の方々と接する機会が多いので、会ったときや見かけたときには気軽に声をかけていただけたらうれしいです。

現在、私は家族五人で住んでいます。七年前に結婚し、子どもを三人授かりました。長女が六歳、次女が四歳、三女が二歳。騒々しい日々を幸せと感じ、楽しく過ごしています。

一日の始まりは娘たちの「おはよう」のあいさつ。私は笑顔と元気をもらい、「いってらっしゃい」と長女と次女をこどもセンターへ送り出し、仕事へ向かいます。



HIROYOSHI NAMATAME

なまため・ひろよし●昭和55年10月生まれ。赤坂東野字広畑在住。生田目ガス店（小名沢）経営。趣味は野球。座右の銘は「継続は力なり」

仕事で疲れて家に帰ると三女が走ってきて大きな声で「おかえり」と迎えてくれたり、「パパと一緒にお風呂に入る」と言ってくれることで一日の疲れがとれ、癒やされています。

もちろん良いことばかりではありません。時にはけんかをしたり、いたずらをしたりと悩む時もありますが、妻と協力して解決しています。こんな日々の積み重ねが家族の絆を深めていると考えています。だから、私は家族と一緒にいられる時間を大切にしていきたいです。皆さんも家族で過ごす時間を大切にしていますか？ ■

次は、清水大翼さん（赤坂東野字葉貫）にバトンタッチ！

俳句

雛人形ふたりの孫に良く似たり　中井　恒峯
午年にあやかりたいや旧正月　小松ハル工
一年の疲れとりにと冬湯治　北條素人坂
どんど焼無病息災乞う火勢　松本　精一
千拓の南湖に集う鳥の数　前田　縫子
いぬのふぐり咲いたとはずむ立ち話　鈴木　米子
お降が里山清め日の出待つ　黒田　寿香
元気なのは年賀状の馬ばかり　土　竜　庵
冬の朝車窓より望む町の裏　山本　恵子
酷寒の火の用心車走り行く　斎須　信子
むじなっぱだきの童等の声絶えてなし　山本五十鈴

短歌

腰痛は人の宿命との記事あるも負けるものかと体操に励む　鈴木イミ子
つるやに集う親友会のメンバーは職を遂げたる貫禄のあり　佐藤　春枝
様ざまの思いを捨ててわが作る野菜はいつも新鮮にあり　矢吹　定子
花のいろいつも明るく周辺を染めて香りぬ　季の彩に　須藤　幸子
しがらみを解いてくれるか一本のもつれし糸にこだわる夕べ　水野　珠子
慈愛にも満ちてすくすく育ちゆくわが家の曾孫に夕日が赤い　関根　瑞恵

さめがわを彩る集い 24

詩吟を通して先人の教えを学ぶ



天山流鮫川吟琇会

青戸良一会長／会員６名

昭和六十三年に結成した「天山流鮫川吟琇会」は、木戸トシ子さん（石川町）を講師に月二回の練習を行っています。村芸能発表会や福祉施設などで披露しているほか、県内外の大会に年数回出場し、上位入賞などの成績を残しています。

漢詩を覚えるために始まったとされている詩吟は、「歌う」のではなく「読む」ことに重きをおいています。また、吟じるだけではなく、漢詩を通して先人の教えや道徳心などを学んだり、詩を詠んだ人の思いにふれることができる魅力があるといいます。さらに、「詩吟を通して多くの人と知り合えた」「腹式呼吸で声に力が入るようになった」など、詩吟をやっていてよかったという声が多く聞かれました。

今後、村の若い人たちにも詩吟の伝統を引き継いでもらいたいと、会員を増やすことを目指しています。

育めばつばめでさえや愛情の餌を運ぶというわが軒先に　溝井　清乃

のんびりと過ごせる時間は畑にあり土手に腰かけ花と対座す　坂本　伊紀

五輪など縁の遠しと思いども命をつなぐ目当ての一つ　一　平子

雪も無く只寒い日の続きいて日向の部屋に侘しくペン執る　石井　幸子

長寿会多数集いて新年会今年の抱負に会員湧きぬ　須藤シツエ

音もなくしとしと降る秋雨に遠く鴉の鳴く声淋し　松本　一郎

日溜りに春告げるがに福寿草優しく小さな花を咲かせり　前田喜三子

立春の雪のむら消え土手下に寄り添い咲きぬいぬのふぐり草　関根ヨネ子

大寒の寒さ厳しく部屋の中遺影の前にて茶を汲み偲ぶ　藤田千代子

鉢植えの友にもらいし紅梅の春待つ吾の心和めり　関根ハナヨ

常なるも遠のく便り気にもせず我なり過ごす歳相応に　関根　富久

思えみる年は幾つに成ろうとも若い心は持ち続けたく　板橋　源良

一月の光集めて地に低く枯草の中福寿草咲く　関根キヌ子

老体に気力だけわと鞭打つも年毎厳しく人生下り坂　矢吹　一二

凍て土に芽を出し初める水仙の自然の営み吾にささやく　北條　平

Book

図書の缶詰
図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎ 29-1150

ランチのアッコちゃん
（柚木麻子著、双葉社）



屈託を抱えるＯＬ三智子は、有能な上司「アッコ女史」からランチの交換を言い渡される。１週間三智子の手作り弁当を渡す代わりに、アッコ行きつけの店でランチをするという。読んでおいしい、前向きになれる短編集。

食べるならどっち？
（渡辺雄二著、サンクチュアリ出版）



子どもが好きだから、安いから、便利だからなどなど、ついつい買ってしまう食品。それは食べても安全？「食べてはいけない！」と指摘されるのではなく、同じ商品が２つあってどうせ食べるならこっち！　という紹介の１冊。

第３土曜日は 家族一緒に読書の日

あなたの光る技
キラり
Vol.20



ほとんどお孫さんや友人にあげてしまいますが、初めて作った吊るし雛は大切に保管し、節句に飾っています。



初枝さんの作業スペース。集中しているときは、夜遅くまでやることもあります。

吊るし雛

藤田初枝さん

ふじた・はつえ／赤坂西野字本坂／77歳

根気がいる手仕事 一つ一つの飾りに願いを込めて

もともと裁縫が好きな藤田初枝さん。お孫さんが一人立ちして時間に余裕ができたころ、「何か手仕事を」と思い立ち、本を参考に吊るし雛を作り始めました。

材料は、手芸店で購入するほか、着古した着物や帯などを使うことが多いといいます。飾りの種類が多い吊るし雛は、材料が多く、一つ欠けただけで完成しません。そのため、材料をそろえることもひと苦労です。

約三十種類の飾りを作ることができる初枝さん。飾りによっては一日では完成しないものもあるといいます。

「飾り一つ一つに意味や願いがあって、その願いを込めながら作っています」。そのようにして作られた飾りを集めて、一つの形にして吊るし雛が完成。根気がいる作業です。

人に頼まれて作ることもあり、「喜んでもらえると作りがいがあります」と、楽しみの一つになっています。

現在は、ひ孫さんの初節句に向けて制作中で、いずれはお孫さんたちに一つずつ作ってあげたいと、時間をみつけては針を進めています。

若者の広場　No.111

Young Plaza

矢吹奈緒さん

ホタルがきれいな夏は最高です



やぶき・なお
平成4年８月25日生まれ　21歳
Ａ型　おとめ座
趣味はスポーツ
赤坂東野字遠ケ竜在住

■今、夢中になっていることは何ですか？

今シーズンからはじめたスノーボードです。初心者なので、友達に教えてもらいながらターンの練習をしているところです。

■これから新たにやってみたいことや目標はありますか？

もともと子どもが好きで、高校生の時から保育士に憧れていました。資格を取れたら、なりたいと思います。

■村に住んでいて感じることや現在の村について思うことはありますか？

山に囲まれていて自然豊かだと思います。夏は涼しくて、ホタルがきれいで最高です。また、たまに友達と「手まめ cafe」に行っています。落ち着ける雰囲気で、何時間でもいられるのがいいですね。鮫川村にのんびりできる場所ができてよかったと思います。

■鮫川村に要望などはありますか？

若い人たちが残るような村になってほしいです。村に残っている同級生が少ないので、県外などに進学したとしても戻ってきてもらえたらいいなと思います。

■

次は高坂美香さん（赤坂西野字上在住）の予定です。

学校だより

（113）

鮫川小学校編

寒さに負けず、元気に活躍

■豆まき集会

今年の年男、年女となる児童が多い五年生が「追い出したい心の鬼の発表」「節分〇×クイズ」「豆まき」などを企画運営しました。特に、「豆まき」では、鬼のお面や衣装を着た五年生の男の子が下級生たちの周りを囲んで盛り上げてくれました。



■紙すき体験

体験学習でお世話になっている齋須寛一さんに、鮫川和紙の歴史や製法、環境との関わりについて講義をしていただきました。その後、マイナス五度の寒さの作業場の中で、一人一人が自分の手ですいた和紙にさまざまな飾りをつけ、オリジナル和紙ハガキを完成させました。



■一日入学

来年度入学予定児童三十名が参加しました。自分の名前が呼ばれると「はい」と元気な声で返事をすることができました。校長先生のお話もしっかり聞いて、四月の本当の入学式を楽しみにしていたようです。一日入学の後は保護者説明会となり、保護者の方に入学手続きの説明と情報モラル講演を聴いていただきました。また、入学予定児童の皆さんは、本校の一、二年生から折り紙などのプレゼントをもらったり、ゲームをしたりと楽しんでいました。



（文・写真／鮫川小学校）

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

ⓘ 案内

村体育施設の使用料を減免します

村体育施設の使用料を減免する団体を登録します。

年間を通して村体育施設を使用し減免を希望する団体は、次により使用料減免申請書を村教育委員会教育課に提出してください。

減免期間　平成26年4月1日以降で使用許可申請書提出日から平成27年3月31日まで

申請方法　村教育委員会にある申請書に必要事項を記入し、提出してください。会員名簿がある場合は添付してください。

※新年度に役員改選を予定している団体は、改選前の代表者で提出し、改選後に変更事項を報告してください。

提出期限　年度最初に使用する日の1週間前まで

問　村教育委員会教育課生涯学習係☎49-3151／FAX49-3152

ふくしま追悼復興祈念行事キャンドルナイト

県では、東日本大震災から3年を迎えるに当たり、震災の犠牲者への哀悼を捧げ、復興への思いを新たに進んでいくため、『キャンドルナイト「希望のあかり」』を開催します。事前の申し込みは不要です。

日時　3月11日（火）午後5時30分～午後8時（午前11時から記帳所を設置しています）

会場　白河市民会館駐車場

問　県南地方振興局復興支援・地域連携室☎024-23-1502

ⓘ 保健・福祉

県民健康管理調査問診票「簡易版」を作成

県と県立医科大学では、震災後4カ月間の外部被ばく線量を推計する基本調査について、さらに記入・回答しやすい問診票の「簡易版」を作成しました。

この簡易版は、避難などの移動回数が少ない方が利用できます。簡易版で回答できるかどうかは県立医科大学までお問い合わせください。なお、簡易版は役場住民福祉課健康係で準備していますので、気軽に申し出てください。

基本調査の結果は、一人一人にお知らせします。皆さんの将来の健康管理の目安となりますので、回答が済んでいない方は提出することをお勧めします。

問　県立医科大学放射線医学県民健康管理センター☎024-549-5130（土・日・祝日を除く午前9時から午後5時まで）／村住民福祉課健康係☎49-3112

8日は歯の日

防災無線でむし歯予防を呼びかけます。

3月の担当は ――― 鮫川小学校保健委員会（6年）

我妻　美空さん
齋藤　萌さん
市川　正己さん
石原　楽斗さん
生田目　健さん



■電話番号

鮫川村役場（代表・総務課）
☎　0247-49-3111
FAX 0247-49-2651

住民福祉課	
健康係	49-3112
住民係・福祉係	49-3113
農林課	49-3114
企画調整課	49-3115
地域整備課	
建設係	49-3116
環境係	49-3196
農業委員会	49-3197
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
図書館	29-1150
農業者トレーニングセンター	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター（保育園・幼稚園）	29-1010
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555
手･まめ･館	49-2556
山王の里	48-2848

■鮫川村公式ホームページ
http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/

information

募集

国税専門官（大卒程度）受験者を募集します

仙台国税局では、税務職員を募集しています。国税専門官は、国の財政を支える仕事を担い、税務署などにおいて調査、徴収、検査や指導などを行います。

受験資格　次のどちらかに該当する方▼昭和59年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方▼平成5年4月2日以降生まれで次に該当する方…①大学卒業者または平成27年3月までに大学卒業見込みの方　②人事院が①と同等の資格があると認めた方

申し込み　原則、インターネットで申し込んでください。郵送または持参用受験申込書の請求は、白河税務署または仙台国税局へ行ってください。

受付期間　▼インターネット…4月1日（火）～14日（月）▼郵送または持参…4月1日（火）・2日（水）

問 仙台国税局人事第二課試験研修係☎022-263-1111

年金

国民年金保険料の納め忘れを納付できます

国民年金後納制度は、過去10年間に納め忘れた保険料を納付することにより、将来の年金受給額を増やすことができる制度です。また、年金を受給できなかった方が後納制度を利用することで、年金を受けられる場合があります。

なお、後納制度を利用できる期限は平成27年9月30日までとなっています。早めに申し込んでください。

申し込んでいる方へ　平成16年4月以降分の納付が済んでいない方は、平成26年3月31日までに納付をお願いします。

なお、期限までに納付できなかった方が平成26年4月以降に納付を希望する場合は、新たな加算額による納付書を発行しますので「国民年金保険料専用ダイヤル」または白河年金事務所にご連絡ください。　※平成16年3月以前の後納保険料は、10年を超えるため平成26年4月以降は納付できません。

申し込み先　国民年金保険料専用ダイヤル☎0570-011-050　※050で始まる電話の場合☎03-6731-2015

受付時間　▼月曜日…午前8時30分～午後7時（祝日の場合は、翌日以降の開所日初日の午後7時まで）▼火～金曜日…午前8時30分～午後5時15分▼第2土曜日…午前9時30分～午後4時　※第2土曜日を除く祝日、12月29日から1月3日までは利用できません。

問 国民年金保険料専用ダイヤル☎0570-011-050／白河年金事務所☎0248-27-4161

福島県の観光を盛り上げる「福が満開おもてなし隊」を募集



県では、平成27年4月から6月までの期間中、「福が満開、福のしま。」をキャッチコピーとしたデスティネーションキャンペーンを開催します。

それに伴い、福島にあふれているさまざまな魅力と全国からの支援に対する感謝の笑顔で、福島県を訪れる人をおもてなしする「福が満開おもてなし隊」を募集しています。

対象　内容に賛同する県内に所在する団体、企業、学校、グループ、個人など

活動内容　「福が満開おもてなし隊」活動宣言書により自ら実践するおもてなし活動を宣言し、おもてなし缶バッチを着用の上、宣言内容を実践します。

応募方法　役場企画調整課にある登録申込書に必要事項を記入し、提出してください。

募集期間　平成27年6月末日まで

問 県観光復興キャンペーン委員会事務局（県観光交流課内）☎024-521-7398

春季全国火災予防運動
3月1日(土)～7日(金)

平成25年度全国統一防火標語**「消すまでは心の警報　ONのまま」**をスローガンに火災予防思想の普及を目的に行われます。

火災の発生しやすい時季を迎えるにあたり、尊い命と貴重な財産を火災から守りましょう。

問 棚倉消防署鮫川分署☎49-2119

March 3

㊡＝休日当番医　［公］＝公民館　［図］＝図書館　［保］＝保健センター
［ト］＝農業者トレーニングセンター　［こ］＝こどもセンター

火	水	木	金	土
				3/1
4 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●献血 ●やまゆり保育室［こ］	5 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●手・まめ・館定休日 ●やまぶきの会… 10:00～15:00［保］ ●おはなしの森… 16:00～［図］	6 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●すまいる定休日 ●筋力づくり教室… 10:00～15:00［保］ ●やまゆり乳児室［こ］	7 ●筋力づくり教室… 10:00～15:00［保］	8
11 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00［保］	12 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●おはなしの森… 16:00～［図］	13 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00［保］ ●中学校卒業証書授与式	14 ●筋力づくり教室… 10:00～15:00［保］	15
18 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●10カ月児健診・お母さんの口腔健康相談… 9:30～［保］	19 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●幼稚園卒園式 ●鮫川小修了式 ●おはなしの森… 16:00～［図］	20 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●心配ごと相談… 13:00～15:00［公］ ●小学校卒業証書授与式 ●青生野小・中学校修了式	21 春分の日 ㊡木村医院（矢祭町） ☎46-3528	22
25 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面）	26 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●おはなしの森… 16:00～［図］	27 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面）	28 ●保育園修了式	29
4/1 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面）	2 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●手・まめ・館定休日	3 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●すまいる定休日	4	5

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

お誕生

1月届け出分・敬称略



円谷　真桜（まお）・女
平25.12.30生
住所…本坂
保護者…政幸・恵美



赤坂　凛來（りく）・男
平25.12.31生
住所…木之根
保護者…博史・敦子



根本　芽依（めい）・女
平26.1.22生
住所…岩野草
保護者…潔・彩



蛭田　彩愛（さあら）・女
平26.1.23生
住所…田苗下
保護者…知・案理

おくやみ

1月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
馬場	鈴木　勝正	1.8	68歳
青生野	生田目スミ	1.8	90歳
大塩	山本　勝治	1.14	86歳
広畑	窪木　雅夫	1.18	80歳

人の動き

2/1現在・（　）は前月比

人口	**3,902**人	（－ 8）
男	**1,957**人	（－ 3）
女	**1,945**人	（－ 5）
世帯	**1,165**戸	（－ 2）

寄付寄贈

1月受理分・敬称略

■**社会福祉事業のために[金員]**……関根建一（戸草）　鈴木勝雄（須賀川市）　生田目忠一（青生野）　山本登（大塩）　窪木康雄（広畑）

■**ひだまり荘へ[タオル]**…佐川京子（棚倉町）

※お誕生・おくやみ・寄付欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

編/集/後/記

■こども議会のリハーサル終了後、村長や議長の椅子に座り、その座り心地を確かめていた子どもたち。「将来、村長になる」「ぼくは議長になる」と話す声が聞こえました。議会や行政との距離が少し縮まったのかもしれません。■さらに行政が身近に感じられるよう、「広報さめがわ」は住民と行政のパイプ役でありたいと思います。　（前田）

ⓘ暮らしのカレンダー

日	月
2 ㊡東白川中央医院（棚倉町）☎33-3263 ●火災防御訓練…6:30～／姿平地内 *第1日曜日は環境美化の日*	**3** ●図書館休館日 ●トレセン休館日
9 ㊡おおひら整形外科クリニック（棚倉町）☎33-9468	**10** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●3～4カ月児健診・お母さんの口腔健康相談…13:30～／塙厚生病院
16 ㊡塙厚生病院（塙町）☎43-1145	**17** ●図書館休館日 ●トレセン休館日
23 ㊡あらまちクリニック（棚倉町）☎33-8018	**24** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●6～7カ月児健康相談…9:30～［保］
30 ㊡和田医院（棚倉町）☎33-2012	**31** ●図書館休館日 ●トレセン休館日

金婚を迎えたご夫婦を紹介



半世紀の歩み Episode_10

蛭田康之さん キヨさん

渡瀬字福原在住／昭和38年12月結婚

結婚生活50年間の1番の思い出は新婚旅行で穴原温泉に行ったことと話す蛭田さん夫妻。この当時としては、新婚旅行は珍しかったと言います。

農業を営んでいた康之さんは、稲作や養蚕、畜産、炭焼きなど年間を通して休みなく働いていました。それを手伝っていたキヨさんは「蚕が嫌いだった。それでも手伝わないわけにはいかないから嫌々やっていたよ」と話します。その隣で笑う康之さん。今ではいい思い出になっています。

現在は、高校生のお孫さんの送迎が日課になっています。また、「高校を卒業した孫たちがお湯入りに連れて行ってくれることが、今の楽しみ」と笑顔がこぼれました。

こちら 村長室

▼「歳月人を待たず、光陰矢の如し」。年月はどちらも瞬時もとどまらず、速く過ぎてゆく例えである。▼今年も新年のあいさつを交わしているうちに二月立春を迎えた。一日一日を大切に過ごさなければと思う。春には子どもたちの旅立ち、そして入学と多くの別れと出会いがある。大きな夢と希望を持ち旅立つ村の若者たちが、それぞれの分野でのびのびと羽ばたいてくれることを願わずにはいられない。▼昨年暮れには悲しい別れがあった。名誉村民・佐藤大助氏がご逝去された。通夜、告別式と参列させていただいた。十五歳で東京に出て以来、七十四年間であれほど多くの人たちとの出会いがあったのだろう。千人を優に超す参列者、故人のお人柄とその業績をうかがわせるものだった。誰もが偉大な恩人を失った深い悲しみの中での葬儀であった。▼故人には私自身も何度か褒められ、励まされて成長させていただいた。人を認め褒め、励まし、多くの人々を成長させてこられた故人に心から感謝し、ご冥福をお祈り申し上げます。

大樂勝弘

発行／遠原郷振興公社　編集／飯山市役所企画課広報班
〒963-8401 飯山市大字飯山1番地の1 TEL 0269-62-3111 FAX 0269-62-3939 E-mail kikaku@city.iiyama.lg.jp
平成26年3月1日発行（毎月1日発行）
第719号（昭和27年9月創刊）